

楽しいランドセル選びのために

事前にチェックしておきたい「ランドセル選びあるある」をまとめました。
親子で、ご家族で相談しながら、楽しいランドセル選びになりますように。

たくさんありすぎてどれを選べばいいのか分からない 何を優先して選ぶのか事前に確認しましょう。「軽さ?」「素材?」「価格?」「デザイン?」「カラー?」	OK
どんなランドセルが流行っているのか分からない 実際に通学しているご近所の小学生を見てみましょう。 流行りの色の傾向やデザインなど、我が子の服装の傾向などと合わせて見てみるとより具体性が増します。	OK
カタログを請求しすぎて迷子になってしまう 混乱してしまわないように、請求前にどんなランドセルメーカーなのかを確認してから請求しましょう。 請求しすぎたカタログを捨てるのも意外と大変です。	OK
派手過ぎるランドセルを選ばないか心配 こだわりがある場合はどこへランドセルを見に行くか、しっかり選びましょう。 お子さまを連れて、なんとなく見に行ったことで思っていたランドセル選びではなくなってしまうことも。	OK
家ではこの色と決まったのにお店で気が変わり戸惑ってしまう 実際にランドセルを見て気持ちが変わるのはよくあること。 実物をみながら本当に好きな色はどれか、お子さんの気持ちを聞いてみましょう。	OK
「この色も、この色も好き!」と好きな色が決まらない。 気に入った色がいくつかあった場合、トーナメント方式でどちらが好きか順番に選んでみるのも楽しいかも。	OK
「このランドセルのどこが好き?」と聞いて、お子さんが困ってしまう 親御さんが思う方に誘導したい時、我が子が本当にそう思っているか不安な時に聞いているのを目にします。 聞かれたお子さん自身も返答に困ることも。お子さんの「好き」を大切にしましょう。	OK
試着してみてもフィットしているかどうか分からない 肩ベルトや背中に隙間がないか、チェックしましょう。 試着の時には肩ベルトのサイズ調整も忘れずに。百貨店や専門店ならスタッフの方に見てもらうのも○	OK
たくさん背負い過ぎて最終的にどれがよかったか分からない 試着のときに気に入ったものは、あとから見返せるように写真にとって保存しておきましょう。	OK
1日に何件もハシゴし過ぎてお子さんが疲れてしまう 親子で納得できるランドセル選びをするなら1日2件ぐらいにしぼるのも○	OK
お昼ご飯、お昼寝のタイミングでお子さんがぐずり出す ランドセル選びは時間帯もとても大切。つめ込み過ぎず、元気なうちに選べるスケジュールを組みましょう。	OK
決定後に「本当にこれで大丈夫?」「じゃあやっぱりこっち」となってしまう 念押ししたことでランドセル選びが思わぬ方向へ進んでしまうことも。 「これで大丈夫?」ではなく、最後は笑顔で「これに決定だね!」で締めくくりましょう。	OK